

卒業証書授与式 3月1日



3月1日(金)、天候にも恵まれ予定通り9時より、多くの来賓・保護者の皆様をお迎えして、第71回卒業証書授与式を挙行了しました。在校生代表送辞は生徒会長の古根川健くんが行い、卒業生代表の答辞は元生徒会副会長の安間晴香さんが行いました。

卒業生198名の今後のますますの活躍を期待しています。



卒業証書授与



学校長式辞

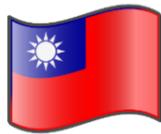


在校生送辞



卒業生答辞

台湾 彰化女子高級中學訪問 3月14日~17日



3月14日から3泊4日で、20名の生徒(1年生10名・2年生10名)と教員2名が、姉妹校提携を結んでいる國立彰化女子高級中學訪問を主な目的として台湾を訪れました。

一行は台北の桃園国際空港到着後に龍山寺を訪れ、ホテルに宿泊した翌日、彰化女子高級中學を訪問しました。まず生徒たちは日本語を学んでいる生徒の授業に参加し、その後の歓迎式典では20名で「きいちゃんダンス」を披露しました。その日はホームステイを行ない、交流を深めました。

翌日、午前中はホストファミリーと過ごし、午後は有名な観光地の九份や士林夜市を訪れ、台湾を満喫し、お土産もたっぷり買いました。生徒にとっては異文化理解・国際親善の貴重な経験となったようです。ホストファミリーに、臭豆腐を食べさせてもらった生徒もいたようです。



龍山寺



彰化女子高級中學玄関



授業交流



九份

デートDV人権講演会 3月15日

3月15日(金)の6・7限、法務省人権擁護委員(新宮市人権擁護委員協議会)の小芝稔氏に来ていただき、1・2年生を対象に、DV被害について正しく理解し、異性を互いに尊重し合う良好な関係を築くための人権感覚に気付かせることを目的として「デートDV人権教室」を実施しました。



ユネスコ作文入賞者表彰 3月18日



1年生の平見彩裕さん、秦優那さん、上久保千夏さん、植地彩衣さんがこのたび「ユネスコと世界遺産」の作文審査会において優秀賞を受賞し、3月18日(月)に表彰式が行われました。この作文では、①ユネスコの活動と世界の平和のありかたについて②当地域の世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」について体験を踏まえてどのように考えるか③世界遺産の中に「負の遺産」が登録されている意義についての3つの中からテーマを1つ選び、1年生全員がそれぞれ意見をまとめました。表彰の前には、新宮ユネスコ協会会長の中谷剛氏よりご講評の言葉もいただきました。

薬物乱用防止講話 3月19日

3月19日(火)、本校の学校薬剤師である櫻田ゆかり氏に来ていただき、1・2年生を対象に、薬物について考える機会を持ち、薬物乱用を防止することを目的として薬物乱用防止講演会を実施しました。



入学説明会 3月20日



3月20日(水)午後2時より平成31年度入学説明会を体育館で行いました。前日に合格発表された176名の生徒と保護者が、教務部、生活指導部や事務担当者から類型選択や芸術などの選択科目、生徒服装規定、提出書類などの説明を受けました。4月5日(金)の入学式に向けて準備をお願いいたします。



修了式 3月22日



3月22日(金)一斉清掃後、全校生徒と全教員が体育館に集合し、平成30年度修了式を行いました。式辞で前田校長は生徒に、「自分はどうか生きるのか道筋すなわち計画を立てなければならない。自分の計画を実行していく道は君たち自身の心の中にある。1年を振り返って、残りの高校生活1年間あるいは2年間をどう過ごすかを考えてもらいたい。」と語りかけ、次に茶道や剣道の世界で用いられる「守破離」という言葉を示して、「“守”は物事の基礎基本を習得すること。“破”は他の方法を習得すること。“離”は自ら新しいものを創造することであり、これが能力アップの道筋である。」と話されました。

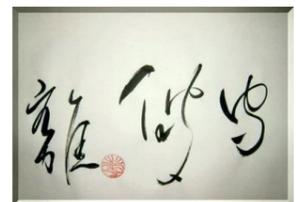


修了式 式辞



台湾訪問団代表の報告

その後、読書感想文・感想画の県コンクールで入賞した生徒などの表彰を行いました。最後に、3月14日から3泊4日で行った台湾研修旅行(姉妹校交流)に参加した生徒のうち代表4名が、研修旅行の報告を行いました。



チューリップが咲きました!!



4月の主な行事予定

- 4日(木) 離任式
- 5日(金) 入学式
- 8日(月) 始業式・新任式
- 25・26日(木・金) クラスマッチ

